

付 錄

①調査結果及び単純集計結果
青年の生活と意識に関する調査

平成 20 年 7 月 宮城県

* 比率（実数）

* 特に断りがない項目の該当者数（n）は 1545 票である。

はじめに、あなたのふだんの生活のことなどについてお聞きします。

Q1 日曜、祭日などの休みの日の過ごし方についてうかがいます。（1）と（2）について、それぞれあてはまる番号すべてに○をつけてください。

（1）あなたは、現在、休みの日をどのようにして過ごすことが多いですか。

（2）今後は、主にどのようにして過ごしたいと思いますか。

<回答欄>

(1)現在	(2)今後	
40.8(631)	22.8(353)	特に何もせず、ぶらぶらしたり、ねころがっている
55.7(860)	35.6(550)	テレビ、雑誌などをみて、のんびり過ごす
53.2(822)	48.5(749)	友人と共に過ごす
23.7(366)	36.2(559)	恋人と共に過ごす
44.6(689)	42.8(662)	家族と共に過ごす
10.3(159)	37.1(573)	読書をしたり、音楽を聞いたりする
15.3(236)	16.0(247)	ピアノ、ギターなど楽器を演奏する
52.2(807)	24.7(382)	園芸、手芸、料理、工作など趣味を楽しむ
33.9(524)	41.8(646)	商店街をぶらついたり、ショッピングを楽しむ
26.5(409)	41.1(635)	スポーツ、映画、演劇などを見に行く
27.1(419)	40.0(618)	スポーツをして楽しむ
9.1(142)	43.2(667)	ハイキング、ドライブ、小旅行などを楽しむ
23.9(369)	19.9(308)	ボランティア活動などに参加する
30.4(469)	15.6(241)	テレビゲームやトランプなど室内ゲームをする
39.0(603)	21.3(329)	カラオケ、ゲームセンター、パチンコなどで過ごす
15.5(240)	28.4(439)	パソコンやインターネットを利用する
8.0(123)	26.8(414)	学習活動をする
0.3 (4)	5.0 (78)	その他 ()
0.3 (4)	1.7 (27)	わからない
0.5 (8)	4.1 (64)	不 明

Q2 あなたがふだん付き合っている友人の数についてうかがいます。ア～カについて、それぞれあてはまる番号に○をつけてください。

	い な い	1 ~ 2 人	3 ~ 5 人	6 ~ 9 人	10 人 以 上	不 明
ア. 年齢が同じくらいの友人	2.0 (30)	8.4(128)	32.0(488)	13.4(296)	38.1(581)	1.4 (22)
イ. 5歳以上年上の友人	37.2(528)	27.8(395)	20.6(293)	7.3(103)	7.0(100)	8.2(126)
ウ. 5歳以上年下の友人	56.7(791)	20.3(283)	13.8(192)	3.9 (55)	5.3 (74)	9.7(150)
エ. 近所の友人	13.2(190)	28.0(385)	21.0(289)	4.9 (68)	7.3(100)	10.9(168)
オ. 職場・学校の友人	9.1(131)	13.2(190)	25.5(366)	16.2(233)	35.9(516)	7.1(109)
カ. ほとんど会ったことのない メル友・ネット上の友人	79.4(1088)	8.3(114)	5.6 (77)	1.9 (26)	4.7(65)	11.3(175)

Q3 あなたは、学校に通っていたころ（在学中の方は現在のことを含む）、団体・サークルの活動に参加したことありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. スポーツ少年団	33.8(522)	2. ジュニアリーダー	6.1 (95)
3. 中学校の部活動（文化系）	15.7(242)	4. 中学校の部活動（運動系）	95.3(1164)
5. 高校の部活動（文化系）	29.1(450)	6. 高校の部活動（運動系）	55.0(850)
7. 大学等の運動部	11.7(181)	8. 大学等のサークル	29.6(458)
9. その他	4.2 (65)	不明	1.7 (27)

Q4 あなたは、現在、学校の部活やサークル以外で、何か団体・サークルなどに入っていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 地域のサークルや団体など	22.1(341)	2. 職場のサークル/クラブなど	8.4(130)
3. 全国的な規模の団体など	5.9 (91)	4. その他の団体	5.9 (91)
5. インターネット上のコミュニティ	13.6(210)	不明	55.2(853)

Q5 あなたには、ア～エのような人がどこにいますか。それについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

	現在の学校・職場	家庭	地域	その他	いない	不明
ア. 自分自身の経験などをもとに、あなたにいろいろなことを伝えてくれる人	60.6(937)	57.4(887)	23.2(359)	26.9(415)	4.1(63)	0.8(12)
イ. あなたのを見守り、ときどき適切な助言をしてくれる人	47.4(733)	70.1(1083)	20.3(313)	26.2(405)	4.1(63)	0.9(14)
ウ. あなたの悩みや要望などを聞いてくれる人	49.0(757)	58.1(897)	20.8(321)	33.7(520)	6.1(95)	0.8(13)
エ. あなたのことを長い目で見守り支えてくれる人	28.2(436)	80.1(1238)	15.8(244)	25.4(393)	4.7(72)	1.0(16)

Q6 あなたには、ア～カのようなところがどこにありますか。それについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

	現在の学校・職場	家庭	地域	その他	いない	不明
ア. 自分自身の居場所だと思えるところ	39.2(606)	74.4(1150)	20.0(309)	26.3(406)	5.3 (82)	0.5 (8)
イ. 自分自身の趣味・関心を広めたり深めたりできるところ	54.4(841)	24.9(385)	30.2(467)	39.5(611)	4.6 (71)	1.4(21)
ウ. 将来の自分の姿を描くのにヒントを与えてくれたり、モデルを提示してくれるところ	52.4(809)	27.8(429)	21.4(330)	34.4(531)	10.5(162)	1.9(29)
エ. 自分のことを受け入れてくれたり、支えたり、励ましてくれるところ	44.5(687)	68.3(1056)	22.6(349)	34.4(532)	4.7 (73)	1.4(22)
オ. 自分自身が他の人の役に立っていると思えるところ	50.6(782)	31.6(488)	25.7(397)	26.7(413)	14.4(223)	1.8(28)
カ. 自分自身が他の経験や知識・技能を生かせるところ	60.9(941)	26.1(403)	24.3(375)	29.2(451)	11.9(184)	1.4(21)

次に、あなたが住んでいる市町村のことについてお聞きします。

Q7 あなたは、あなたのいま住んでいる市町村が好きですか。

1. 好き	43.3(669)
2. まあ好き	46.3(715)
3. あまり好きでない	7.2(111)
4. きらい	3.2(50)

Q8 あなたは、将来もずっといまの市町村に住んでいたいと思いますか。

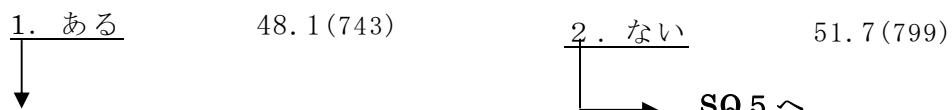
1. 一生住みたい	16.4(254)
2. できれば住みたい	39.4(608)
3. できればよそに移りたい	17.2(266)
4. ぜひよそに移りたい	8.5(132)
5. わからない	18.3(282)
不明	0.2(3)

Q9 あなたは、乗物の中やテレビ番組などで、いま住んでいる市町村のことが話題になっていると気になるほうですか。

1. とても気になる	38.1(589)
2. まあ気になる	44.8(692)
3. あまり気にならない	11.5(178)
4. まったく気にならない	5.0(78)
不明	0.5(8)

ここからは、地域でのイベントや活動のことについてお聞きします。

Q10 あなたは、この1年間に、地域のイベントや活動に参加したり行動したことがありますか。



SQ1 それはどのようなイベントや活動ですか。あてはまる番号のすべてに○をつけてください。

(n) = 743

1. お祭りなど地域の行事	76.3(567)
2. 商店街の活性化など、地域課題の解決をめざす活動	15.7(117)
3. スポーツやレクリエーションの催し	32.7(243)
4. 公民館などでの講座や学習のための催し	12.8(95)
5. 芸術や文化に関する活動	13.1(97)
6. 環境保護やリサイクルのための活動	10.9(81)
7. 国際交流に関する活動	8.5(63)
8. 子どもたちのための活動	24.1(179)
9. 高齢者のための活動	5.5(41)
10. 障害をもつ人のための活動	7.5(56)
11. 災害があった時のボランティア活動	8.6(64)
12. その他	2.2(16)
不明	0.5(4)

SQ2 それはどこで参加・行動しましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

(n)=743

1.	自宅あるいは職場・学校がある市町村で	80.5(598)
2.	県内の他の市町村で→【具体的に】	20.9(155)
3.	県外で	7.9 (59)
	不明	2.8 (21)

SQ3 そのような活動に参加・行動してよかったですと思うのはどのようなことですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。 (n)=743

1.	新しい仲間ができた	42.0(312)
2.	年齢の異なる人と交流できた	57.1(424)
3.	活動の楽しさがわかった	51.0(379)
4.	地域に貢献できた	35.8(266)
5.	今まで気づかなかつた地域の良さに気付くことができた	24.2(180)
6.	地域の人に感謝された	21.7(161)
7.	自分の経験や知識・技能を生かすことができた	22.9(170)
8.	その他	2.4 (18)
9.	特にない	6.2 (46)
	不明	0.5 (4)

SQ4 あなたが参加・行動したイベントや活動の情報をどこから得ましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。 (n)=743

1.	新聞・雑誌	11.7 (87)
2.	市町村が発行している広報誌（紙）	24.5(182)
3.	ポスター・パンフレット	17.2(128)
4.	テレビ・ラジオ	4.4 (33)
5.	インターネット	8.7 (65)
6.	携帯電話の情報サイトなど	1.3 (10)
7.	所属しているサークル・団体	32.0(238)
8.	友人・知人	44.5(331)
9.	家族	16.7(124)
10.	その他	7.8 (58)
	不明	1.7 (13)

<Q10で「2. ない」に○をつけた方にうかがいます。>

SQ5 あなたが参加・行動しなかった理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。 (n)=799

1.	忙しくて時間がない	52.7(421)
2.	一緒に参加する仲間がいない	21.5(172)
3.	費用がかかる	12.3 (98)
4.	身近なところに参加できる活動が少ない	26.7(213)
5.	自分の興味に合う活動がなかったり、時期や時間があわない	38.2(305)
6.	どのような地域活動があるのかわからない	31.9(255)
7.	申込みや参加の手段がわからない	13.0(104)
8.	きっかけがつかめない	30.8(246)
9.	そのようなことに興味がない	22.4(179)
10.	その他	3.3 (26)
	不明	1.0 (8)

<ここからは、全員にうかがいます。>

Q11 地域でのイベントや活動についてうかがいます。（1）と（2）について、それぞれあてはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) あなたには、新たに参加・行動してみたい、または今後も継続したいイベントや活動がありますか。

(2) また、その中で、企画したり運営にかかわってみたいものがありますか。

(1)	(2)	
参加・行動してみたい、継続してみたい。 (n)=1545	企画や運営にかかわってみたい (n)=1222	
60.4(933)	31.6(386)	お祭りなど地域の行事
18.1(279)	12.4(151)	商店街の活性化など、地域課題の解決をめざす活動
39.6(612)	21.4(261)	スポーツやレクリエーションの催し
16.2(250)	7.6(93)	公民館などでの講座や学習のための催し
24.9(385)	15.4(188)	芸術や文化に関する活動
21.9(339)	12.4(152)	環境保護やリサイクルのための活動
21.5(332)	15.3(187)	国際交流に関する活動
35.0(541)	26.3(321)	子どもたちのための活動
18.3(282)	10.5(128)	高齢者のための活動
17.9(277)	11.6(142)	障害をもった人のための活動
24.7(382)	12.8(156)	災害があった時のボランティア活動
1.5(23)	0.7(9)	その他
5.0(78)	3.9(48)	どのようなことでもよい
15.1(234)	14.2(174)	特にない
5.8(90)	20.5(250)	不 明



<Q11 (2) で「1」～「13」のいずれかに○をつけた方にお聞きします。>

SQ1 そのようなイベントや活動の企画や運営にかかわるとしたら、どこでやってみたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

(n)=803

- | | |
|-----------------------|-----------|
| 1. 自宅あるいは職場・学校がある市町村で | 76.6(615) |
| 2. 県内の他の市町村で→【具体的に】 | 15.3(123) |
| 3. 県外で | 13.9(112) |
| 4. 海外で | 14.1(113) |
| 5. インターネットなどを活用して自宅で | 7.1(57) |
| 6. どこでもよい | 11.3(91) |
| 不明 | 3.2(27) |

ここからは、あなたのお考えやご意見をお聞きします。

Q12 あなたは、いまの自分の生活やまわりの社会について、どの程度満足していますか。ア～エについて、それぞれあなたの気持に一番近い番号に○をつけてください。

	満 足	や や 満 足	や や 不 満	不 満	わから な い	不 明
ア. 自分の生活全般	13.9(215)	46.0(710)	25.3(391)	11.1(171)	3.0 (47)	0.7 (11)
イ. 学校生活 (在学中の人のみ回答)	18.2(133)	42.1(307)	23.3(170)	11.5 (84)	3.8 (28)	1.1 (8)
ウ. 職場生活 (仕事をしている人のみ回答)	8.9 (67)	35.0(263)	28.2(212)	18.0(135)	3.9 (29)	6.1 (46)
エ. 日本の社会全般	3.3 (51)	14.2(220)	31.8(491)	37.0(571)	11.7(180)	2.1 (32)

Q13 あなたが、いま、個人的に悩んでいることは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。また、その中で一番悩んでいることには◎をつけてください。

	悩みごと (n)1545	一番悩んでいること (n)1389
1. 仕事（職場）のこと	40.7 (629)	10.6 (147)
2. 夫婦・子どものこと	8.2 (126)	1.6 (22)
3. 親の健康・扶養のこと	19.7 (305)	3.2 (45)
4. 友人や仲間のこと	19.1 (295)	2.0 (28)
5. 恋愛・結婚のこと	35.6 (550)	6.8 (95)
6. お金（収入）のこと	52.8 (816)	52.8 (815)
7. 自分の性格のこと	29.1 (449)	2.1 (29)
8. 自分の健康のこと	22.1 (341)	22.1 (341)
9. 政治や社会のこと	15.1 (233)	1.9 (27)
10. 自分の生き方のこと	54.1 (836)	54.0 (835)
11. その他	3.0 (47)	1.9 (27)
12. 特になし	8.4 (130)	8.4 (130)
不明	2.1 (32)	39.4 (547)

Q14 あなたは、いま、これだけは若いうちにぜひやっておきたいと思っていることが何かありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1.	一生付き合える友人を得る	60.1(929)
2.	いろいろな人とつきあって人間関係を豊かにする	63.9(987)
3.	将来役立つ技術や資格を得る	61.7(953)
4.	若いからこそできる冒険をする	41.2(636)
5.	自分のこれから的人生の方向をじっくり考える	41.7(644)
6.	何があっても負けない体力をつくる	26.0(401)
7.	何があってもへこたれない根性を身につける	40.1(619)
8.	自分の内面生活を豊かにする	48.5(749)
9.	何でもよいからいろいろな経験をする	45.5(703)
10.	趣味や楽しいことを思う存分する	59.0(911)
11.	社会をよりよくするための努力をする	12.7(196)
12.	真剣な恋愛をする	35.6(550)
13.	よい結婚相手をみつける	28.2(436)
14.	外国に行って見聞を広める	27.7(428)
15.	いまやっている勉強や仕事、子育てに打ち込む	26.3(407)
16.	生まれ育った故郷をよりよくするための活動に参加する	13.9(215)
17.	お金をもうける	36.5(564)
18.	たくさんの苦労をして自分をみがく	26.3(406)
19.	その他	1.7 (26)
20.	特がない	2.8 (43)
	不明	0.5 (7)

Q15 あなたの将来の生き方（暮らし方）について、一番近いと思うものを1つだけ選んで番号に○をつけてください。

1.	自分の仕事を第一に考えた暮らしをする	7.4(115)
2.	趣味などを大切にして自分の好きなように暮らす	27.3(422)
3.	経済的に豊かになるように頑張る	14.4(222)
4.	社会的な地位を得るように頑張る	2.2 (34)
5.	社会のために貢献する	5.4 (84)
6.	家族のために努力する	32.9(508)
7.	この中にはない	9.9(153)
	不明	0.5 (7)

Q16 あなたは、10年後の日本社会が、今の状況と比べてどのようになると考えていますか。あなたの考えに一番近い番号に○をつけてください。

1.	現在よりもよい状況になりそうだと思う	9.2(142)
2.	現在よりも悪い状況になりそうだと思う	50.7(783)
3.	現在とあまり変わらないと思う	23.8(368)
4.	どうなっているのか想像できない	12.9(199)
5.	考えたこともない	2.5 (38)
	不明	1.0 (15)

最後に、あなたご自身のことについてうかがいます。

(1) 性別

1. 男	54.6(844)
2. 女	45.4(701)

(2) 年齢

1. 18～19歳	26.8(414)
2. 20～24歳	31.3(484)
3. 25～29歳	16.4(254)
4. 30～35歳	25.4(393)

(3) 現在住んでいる市町村名 【】市・町・村

仙台市	48.5(749)	仙南地区	11.3(175)
仙北地区	37.1(573)	その他	2.0(31)
不明	1.1(17)		

(4) 現在住んでいる市町村での通算居住年数（生まれた時から住んでいる場合には「生まれた時から」に○をつけてください。）

1. 生まれた時から	34.6(534)
2. 1年未満	10.2(157)
3. 1～3年	14.0(217)
4. 4～5年	4.7(72)
5. 6～9年	5.2(81)
6. 10～19年	13.4(207)
7. 20年以上	16.0(247)
不明	1.9(30)

(5) あなたは、次のようなことを主にどこで行っていますか。

ア. 日常の生活に必要なものを買うところ

1. 自宅や職場・学校のある市町村	90.2(1393)
2. 自宅や職場・学校のある市町村以外 →【具体的に】	6.9(107)
不明	2.9(45)

イ. 休日などにショッピングや遊びに出かけたりするところ

1. 自宅や職場・学校のある市町村	69.3(1071)
2. 自宅や職場・学校のある市町村以外 →【具体的に】	27.1(419)
3. 不明	3.6(55)

(6) 現在の職業（2つ以上ある場合には、主たる職業に○）

1. 勤め（常勤）	31.8(491)
2. 勤め（非常勤・パート・アルバイトなど）	9.4(145)
3. 自営業・自由業（農林漁業を含む）	6.5(101)
4. 家族従事者（家の仕事の手伝い）	1.0(15)
5. 学生	47.2(730)
6. 専業主婦	1.6(24)
7. 無職	1.0(16)
8. その他	0.4(6)
不明	1.1(17)

(6-1) 職場や学校の所在地【】市・町・村

(7) 現在、あなたといっしょに暮らしている人（あてはまる番号すべてに○）

1. いない（一人暮らし）	25.6(395)
2. 親（夫または妻の親を含む）	56.2(869)
3. きょうだい	31.6(488)
4. 祖父または祖母	21.6(333)
5. 夫または妻	16.9(261)
6. 子ども	13.1(202)
7. 友人・ルームメイト・同僚など	2.4(37)
8. その他	1.7(27)
不明	2.2(34)

(7-1) 一番下のお子さんの年齢

1. 3歳未満	51.5(104)
2. 小学校入学前	32.3(45)
3. 小学生	16.3(33)
4. 中学生以上	2.5(5)

あなたご自身の生活や地域での活動を充実させるために、行政や地域社会に対する要望や提案などがありましたら、どのようなことでもかまいませんので、具体的にお書きください。

調査に協力いただきありがとうございました。

②委員からのコメント

加藤 義弘

今回の調査活動に参加したひとりとしてとして、また地域青年団運動に30年以上関わってきてているひとりとして、調査結果についての感想を2点ほど述べてみたい。

＜地域における活動機会との出会い＞

私が地域青年団運動に関わり始めた30年前は携帯電話もなく、パソコンも現在のように普及していない時代だった。活動等の連絡は、家にある固定電話で行われ、ときには郵便で行われた。新入団員勧誘活動は、個別の家庭を訪問し家族がいるところで青年団への勧誘活動を行っていたのである。

今回の調査では、「参加した地域イベント・活動の情報入手先」について質問しているが、結果をみると、どの年代においても「友人・知人から」の比率がもっとも高くなっていた。情報入手の手段が大幅に増えた今日においても、事業の参加につなげる情報提供は、仲間が仲間を呼ぶ口コミが最も効果的であることに変わりはないようである。

＜現在の若者像＞

調査の単純集計が終わった段階の感想が、「今回の回答者は、学校時代から団体活動を経験し、社会に対する不満は抱えながらも現在の暮らしを精一杯に生きている、総じて立派な青年」というものだった。

今回の調査では「現在一番悩んでいること」を聞いているが、比較的若い時期には、自分の生き方に煩悶し、年齢があがると実生活に直面する仕事（職場）のことが大きな悩みになる傾向がみられた。また、「10年後の日本の社会状況について」は、現在より悪くなると予想している若者が圧倒的に多くなっていた。

個々の悩みと将来の日本社会の予想がどのようにリンクしているかは明らかでないが、悩みと不安が一つにつながっているのではないか。このことに対して、ひとりでは何もできないが、仲間を集めて実態を語り合い、解決はできなくても悩みや不安を共有し合い、励まし合いながら、豊かな人生・社会に変えいく、このような具体的な行動をおこすことはできないものだろうか。

野澤 紘子

現代の青年の多くは、小学校や中学校を卒業すると、大抵の場合「地域」とのつながりをなくしてしまう。それまでは、子ども会や町内会、地域のお祭りなどに参加する機会が多くあった。しかしいつの間にか、学校の友人や職場の同僚、限られた気の合う人々とだけ付き合うようになっていく。調査結果を見ると、家族や仲の良い友人など自分の身近な人間関係を大切にする一方で、国や社会という「その他大勢」に対しては、関心が薄く、厳しい評価をしている青年が多い。「ご近所付き合い」などという面倒なしがらみを断ち切った、自由で個人主義な生き方が主流のようだ。しかし、青年はこのような状況に本当に満足しているのだろうか。面倒なしがらみから開放されたにもかかわらず、「何かが足りない」と感じている若者もいるのではないだろうか。その証拠に報告書のいたるところから、「地域とかかわりたい」「人とかかわりたい」という青年の気持ちが垣間見える。

「地域」には、様々な年代、職業の人があり、中には気の合わない人もいるだろう。気を使うことも多く、はつきり言って面倒くさい。しかし、この面倒くさい人間関係こそ本来の自然な姿であって、私たちはそういった「かかわり」を無意識のうちに求めているのではないだろうか？私自身、町内会や小学校でのボランティアを通して、社会に参加する喜びや人とかかわることの面白さを感じた。「灯台下暗し」とはよく言ったもので、こんな身近に新しい世界があったのかと、目の前が開けた気分だった。青年は、多かれ少なかれこういった経験を求めていると思う。「誰かの役に立ちたい」「社会に参加したい」「誰かと楽しみを分かち合いたい」と思っている。しかし、こんな世界があることに気づかず、気づいていても一步踏み出す勇気がない若者も多くいるだろう。

いかにしてそんな青年の背中を押してあげるかが、重要なポイントだと思う。今まで気づきもしなかったところに、新たな「居場所」を得られる青年が、もっと増えるといいな、と思っている。

③宮城県青年意識調査検討委員会 委員等名簿

(委 員)

1	水 谷 修	東北学院大学	教 授
2	梨 本 雄太郎	宮城教育大学	准教授
3	野 澤 紘 子	仙台市市民センター	元非常勤職員
4	遠 藤 直 人	東北学院大学	大学院
5	菅 野 豊 博	宮城県青年会議	会 長
6	伊 藤 治 彦	宮城県青年団連絡協議会	会 長
7	加 藤 義 弘	財団法人宮城県青年会館	常務理事

(調査協力者)

1	加 藤 早 紀	東北学院大学 教養学部	3 年
2	福 田 晶 子	東北学院大学 教養学部	3 年
3	高 柳 麻 結	宮城教育大学	4 年

調 査 員 (県内の青年 20 名)

(事務局)

財団法人宮城県青年会館 983-0836 仙台市宮城野区幸町四丁目 5 番 1 号